

記入例 汎用版 (主に再委託用)

1. 廃棄する機器の所有者等 (青い字)

- ・取次者 (1) に委託する場合は、A票の「廃棄する機器の所有者」欄、「取次者 (1)」欄に記入。
- ・直接、フロン回収業者に依頼する場合は、「推奨版」をご利用ください。
- ・取次者 (1) から再委託することの承諾を求められ、承諾する場合は、B票の「取次者 (1)」欄に承諾。

※赤い字の項目は必ず記載してください。
記載がないとフロン回収・破壊法に適合した書面になりません。

2. 取次者 (1) (茶色い字)

- ・再委託をする場合は、B票の「取次者 (1)」欄と「取次者 (2)」欄に記入し、B票に廃棄する機器の所有者の承諾をもらう。
- ・フロン回収業者に依頼する場合は、C票の「取次者 (1)」欄と「フロン回収業者」欄に記入。

3. 取次者 (2) (緑の字)

- ・フロン回収業者に依頼する場合は、D票の「取次者 (2)」欄と「フロン回収業者」欄に記入。
- ・さらに再委託する場合は、D票の「取次者 (2)」欄に記入し、さらに別紙「補足用」を使用。

4. フロン回収業者 (紫の字)

- ・回収が終わったら、E票の「フロン回収業者」欄及び「回収量等」欄に記入。
- ・帳簿の代わりに記録する場合は、F票も記入。
- ・取次者 (3) 以降からの依頼であれば、E票の一番下欄の「取次者 ()」欄に、直接依頼のあった取次者 () の名称等を記入。

機器の整備時の回収業者の記録としてこの管理票を利用することができる

機器整備・修理 (機器の整備・修理時に使用する場合は、左記に点を記入)		伝票番号	1 1 1 2 2 2 3 3 4							
廃棄する機器の所有者等 (第一種特定製品廃棄等実施者)	機器所有者の氏名又は名称	(株)青空商事		交付年月日	2012年 11月 5日					
	上記の住所	〒215-2212 〇〇県青空市元町3-4-5		電話	(045) 567-1234					
	担当責任者	部署名	〇〇部 氏名	田中 三郎 (印)	FAX	(045) 567-1233				
	廃棄する機器がある施設 (建物) 名	青空ビル1階		建物解体 (含修繕・模様替え) の有無 (下記該当に○印)	解体 (修繕等) あり 解体 (修繕等) なし					
整備の場合: 整備する機器の所有者等 (第一種特定製品の整備の発注者)	上記の住所	〒215-2345 〇〇県環境市中央1-1-1		エアコンディショナー	10 台	冷蔵庫及び冷凍機器	50 台			
取次者 (1) (第一種フロン類引渡受託者)	取次者 (1) の氏名又は名称	再生建設 (株)		引渡年月日	2012年 11月 12日					
	上記の住所	〒215-1234 〇〇県再生市下町2-1-1		電話	(045) 788-9900					
取次者 (2) (第一種フロン類引渡委託者)	取次者 (2) の氏名又は名称	回収解体 (株)		引渡年月日	2012年 11月 15日					
	上記の住所	〒215-8900 〇〇県解体市寿町6-5-4		電話	(045) 468-1357					
フロン回収業者 (第一種フロン類回収業者)	登録番号	567890		フロン類引取完了年月日	2012年 11月 21日					
	回収場所	〇〇 都道府県		引取証明書交付年月日	2012年 11月 22日					
回収量等	回収業者の氏名又は名称	冷媒回収設備 (株)		回収技術者 氏名	回収 太郎					
	上記の住所	〒215-4567 〇〇県回収市本町2-2-2		電話	(045) 468-1357					
	担当責任者	部署名	〇〇部 氏名	小林 七郎 (印)	FAX	(045) 468-1359				
	管理番号	9 8 7 6 5 4 3 2 2								
エアコンディショナー	台	Kg	10	台	300	Kg	10	台	300	Kg
冷蔵庫及び冷凍機器	台	Kg	50	台	60	Kg	50	台	60	Kg
計	台	Kg	10	台	300	Kg	50	台	60	Kg
録版に記載されている充てん量 (判る範囲で記入する)	台	Kg	10	台	330	Kg	50	台	65	Kg
フロンが回収できなかった場合の要因及び台数	1 台 要因: 室外機コンデンサー腐食による穴あき									

回収フロン処理証明書 (処理の記録)											
F票は回収量や下記の処理量等を記録する帳簿等として使用できます。その場合、回収業者は、F票を5年間保存する。											
回収冷媒等	フロン類の種類の内訳	R 22 100 Kg	R 22 100 Kg	R 22 100 Kg	R 134a 60 Kg						
	回収容器番号	ABC-0123	ABC-0124	ABC-0125	ABC-0126						

処理方法及び処理量	再利用 破壊等 (1, 2, 3, 4のいずれかに○)	CFC				HCFC		HFC		合計		備考
		1	2	3	4	Kg	Kg	Kg	Kg	Kg	Kg	
	○											回収フロンを「3.省令7条認定管理センター」へ引渡す際、処理方法 (破壊または、再利用) を明示して引き渡した場合は、その内訳を下記に記載して下さい。
名等	再利用先	名称		〒215-5678 〇〇県管理市中町3-2-1		電話		(045) 555-6789		FAX (045) 555-6790		
	処理優先	住所				処理先引渡年月日		2012年 12月 5日				

処理受入日	2012年 12月 5日	処理日	2012年 12月 6日	認定・許可番号	24H1234	
上記のとおりフロン類を処理 (受入 (破壊・再利用) しました。						
名称	フロン破壊処理 (株)				管理責任者名	斉藤 十郎 (印)

委託確認書を交付する日

廃棄する機器の所有者 (氏名) 及び住所

引取を依頼するフロン類が充てんされている機器がある建物名及びその場所

エアコンディショナー: 人の冷暖房冷暖機器及び冷凍機器: 物を冷却する機器

C票を回収業者に回付した日

フロン回収を委託する取次者の名称等及び住所

引渡先を選択・チェックする

取次者 (1) より取次者 (2) へ再委託する場合、廃棄する機器の所有者から承諾の許可を得る

フロン回収を完了した日

E票 (引取証明書) を取次者へ交付した日

フロン回収の現場に立ち合ったもしくは回収した十分な知見を有する回収技術者

代表者又は担当部署を統括する責任者の署名又は記名・押印

回収業者が自社の管理のために自由に使用

実際に回収した冷媒の種類と量及び機器の種類と台数

回収できなかった要因を判り易く記入

回収した冷媒の種類の詳細

回収冷媒を入れたボンベ

処理方法の内訳とその量

処理先へ回収冷媒を引き渡した日

破壊事業者であれば、国の許可番号・省令第7条認定の管理センターであれば、都道府県の認定番号 (無いところもある)

代表者又は担当部署を統括する責任者の署名又は記名・押印

代表者又は担当部署を統括する責任者の署名又は記名・押印

第一種フロン回収業者は、必ず都道府県知事の登録を受けており、その登録番号を記載。都道府県のホームページ又は、窓口で閲覧、確認できる

依頼をする回収業者の名称等

これ以下は、回収業者の記録として帳簿の代わりになります

処理方法について1~4のいずれかに○印及びその量

【処理業者が記入】
処理先の受入証明や処理証明が必要な場合に利用できます

発行元: 一般財団法人 日本冷媒・環境保全機構 (JRECO)